

理事会議事録

令和5年1月13日17時00分～19時00分、大阪医科薬科大学薬学部循環病態治療学研究室（Web会議）にて、令和4年度第2回（一社）日本TDM学会理事会を開催した。

定刻に、菅原満が議長席につき、本理事会はWeb会議システムにて出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明ができる環境であり、その他何等の異状がないことを出席者相互で確認した。

本理事会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数 12名

本日の出席理事数 12名 家入一郎、池田賢二、加藤隆児、栄田敏之、志賀剛、菅原満、寺田智祐、本間真人、増田智先、三浦崇則、矢野育子、内藤隆文（加藤隆児以外の11名はWeb会議システムにより出席）

本日の欠席理事数 0名

監事総数 2名

本日の出席監事数 2名 越前宏俊、谷川原祐介
(Web会議システムにより出席)

本日の欠席監事数 0名

第1号議案 「日本薬系学会連合」設立委員会への参画について

議長は、複数薬系学会で構成予定である日本薬系学会連合に関する設立準備状況を説明会資料に沿って説明し、設立委員会への参加の是非を審議したい旨述べた。設立委員会への参加について一同に諮ったところ、設立委員会には参加した上で、各学会が負担する運営費用分担金の審議過程で積極的に本学会の意向を発言し、最終的に本学会の負担金額が決定した後に日本薬系学会連合への参画を判断することと決定した。

なお、設立委員会への参加者は、菅原満、池田賢二とし、随時設立委員会での審議内容を本学会理事会に諮ると決議された。

第2号議案 総務委員会業務の確認について

議長は、総務委員会業務内容についての確認事項を説明するよう総務委員長栄田敏之に指示し、総務委員長は業務内容整理資料に基づいて、理事長（法人法上の代表理事）業務、副理事長（法人法上の業務執行理事）業務、広報委員会業務、総務委員会業務について現状説明を行い、一同に認識齟齬の有無を諮

った。各業務分担について、全会一致で承認された。

以上の決議に続いて、以下の報告があった。

1. 編集委員会報告

編集委員会前委員長菅原満より、学会誌TDM研究への投稿論文数が激減しており、会員一斉配信での投稿依頼や委員会で増加方策の検討などで対応していく旨報告があった。

2. 学術委員会報告

退席した学術委員会委員長三浦崇則に代わって議長より、TDMセミナーの構成に関しては、教育的な講演を重視し、できるかぎり現地開催、ハンズオンの導入を軸としての開催をお願いしていく旨、および教育講演内容を学会HPで公開して行く旨の報告があった。

また、広報委員長池田賢二より、学会HPには既に学会員限定コンテンツエリアが導入されているので、これも活用して行く旨の報告があった。

3. 第38回日本TDM学会・学術大会報告

大会長本間真人より、第38回日本TDM学会・学術大会開催報告資料に沿って参加者数合計561名などの開催報告があった。報告内容は非会員の参加者が多かった旨、予約登録時当初は非会員が少なかったが直前で増えた旨、ハンズオンは盛況であった旨、研修単位の処理に難航した旨、また税理士による監査報告により、学会運営が適正と認められた旨であった。

4. 第39回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

大会長栄田敏之より、第39回日本TDM学会・学術大会準備状況の報告があった。組織委員、プログラム委員の名簿が示され、シンポジウムの策定・募集状況の報告があった。

第38回大会長より、第38回の経験を踏まえて、プログラム公開を早期に行うことの重要性について指摘があった。

矢野委員より、「私にもできるシリーズ」はいつも好評なので取り組む方が良い旨発言があり、次回組織委員会に諮ることとなった。

その他、開催費用捻出案について議論されたが、プログラム早期公開などで参加者、演題登録数の増加策を取ることが最も重要である点は全会一致した。

5. 第40回日本TDM学会・学術大会準備状況報告

大会長菅原満より、会場の選択、日時の選択について相談があった。5月の連休明けの日程は、直前の連休期間中、会議運営や印刷など関連業者が休みになるため大会運営上不適ではないかとの議論が行われ、大会長より6月後半から7月の開催を検討する旨の回答があった。

6. その他

診療報酬委員会委員長寺田智祐より、ブスルファン、5-FUについて、診療報酬の共同提案学会として申請を承認した旨報告があった。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は19時00分閉会を宣した。

上記の議決を明確にするため、出席代表理事及び出席監事が次に記名押印する。

令和5年1月13日

一般社団法人日本TDM学会理事会

出席代表理事 菅原満

出席監事 越前宏俊

出席監事 谷川原祐介